

令和5年度の実績

主な使い道	事業概要	事業効果
子どもたちを 守り育てる事業	いの町地域子育て支援センター「ぐりぐらひろば」は、子どもたちの育ちを支援するとともに、妊婦さんや子育て中の親子を見守り、地域全体で子育てを支援する基盤や環境を作ることを目的とした親子の集いの広場です。皆様からの寄付金の一部を「ぐりぐらひろば」の運営や子育てに関する講習会の開催等に活用させていただきます。	子育て支援センターでの交流や学びの機会を通して、育児の負担軽減が図られ、意欲が高まる姿が見られました。また、医師や助産師等の専門家による子育てに関する講習の実施や、子育てサークル、ボランティアの育成・支援を継続的にし、親子間、保護者間の関係性も深まり、来所者が安心して過ごせる場となっています。R5年度は延べ6,973名(3,239組)の方に利用していただくことができました。
	いの町には公立の幼稚園が1園、保育所が5園、幼保連携型認定こども園が2園あります。公立園の運営に必要な経費や障がい児保育事業に活用させていただきました。	令和5年度は公立保育施設において420名の園児をお預かりし、幼児教育・保育を提供することができました。(R6.3月実績)今後も、子どもたちが健やかに成長できるように、保育の質向上や環境整備に努めます。
	病後児保育室「そらいろ」は、保護者の就労と子育ての両立支援を目的に、病気の回復期のお子さんを保育園等での集団生活が困難な期間お預かりし、保育を行う施設です。「そらいろ」の運営に必要な経費に活用させていただきました。	令和5年度は延べ8名の方にご利用いただき、利用者様からは、「いつも預かってくれる祖母が入院中だったので助かりました」「そらいろでよくお昼寝をしてくれていたので、帰ってグズグズすることもなく、夕飯とお風呂を済ませてから眠ることができて良かったです」といったお声をいただきました。
	教育支援センター「のぞみ教室」は、不登校となっている町内在住の児童・生徒の心の居場所として位置づけられ、様々な教育的支援によって個に応じた成長・発達を保障する場として運営されています。皆様からの寄付金の一部を「のぞみ教室」の運営や子どもたちが安心して過ごすことができる学習環境の整備等に活用させていただきます。	近年、いの町だけでなく、全国的に不登校傾向の児童・生徒は増加傾向にあります。そのような中で開設24年目を迎えたのぞみ教室は、①心の居場所づくりと基本的生活習慣の確立と学力保障、②自発性・社会性の育成、③家庭・学校・関係機関との連携、④相談・支援スキルの向上、の4点を目標として支援に取り組んでまいりました。その結果入室していた小学生のほとんどが学校に復帰し、中学3年生は希望の高校に進学していきました。今後とも安心・安全な居場所作りを進めて参ります。
元気いっぱい いの町をつくる事業	映画「竜とそばかすの姫」の舞台のモデルとなった庁のPRのため、タペストリーや紙袋の製作を行いました。	イベントや会合での観光情報発信に活用し、町内外へ広くいの町をPRすることができました。
	「仁淀ブルー」で知られる清流仁淀川にいの町産の不織布で制作したこいのぼりが流れる「紙のこいのぼり」のイベントは、平成7年から続くゴールデンウィークの風物詩となっており、毎年多くの人が訪れます。令和5年度は約300匹の紙のこいのぼりが泳ぎ、ワークショップなども実施しました。	「紙のこいのぼり」のイベントを契機として、県内外の多くの方々へのいの町の自然や製紙業等について知っていただくことができました。
	仁淀川河原及び堤防で、納涼花火大会(いの町民祭仁淀川まつり)を開催しました。令和5年度はコロナ禍からあけ、久しぶりの通常開催となり、多くの人でにぎわいました。	町の発展と町民の健康を祈願して、4年ぶりに納涼花火大会(町民祭仁淀川まつり)を通常開催することができました。
	【吾北地区ふるさとまつり花火大会】 吾北中学校で吾北地区ふるさとまつり花火大会を下記演目で開催しました。令和5年度はコロナ禍からあけ、久しぶりの通常開催となり、多くの人でにぎわいました。 ・吾北清流太鼓一番風による太鼓演奏 ・高知カリビアンパーツによるスティールパン演奏 ・高知県立高知追手前高等学校吾北分校軽音部による演奏 ・抽選会 ・花火打上げ ・地元的美味いものが食べれる出店	地区はもとより、盆休み等でふるさとに帰省された方や町外の方など多くの来場者を楽しんでいただけました。本大会の趣旨である交流人口の増加、また、地元商店などの14店舗に出店していただき、地域経済の活性化につながりました。
	【体験の国ほのほの王国】 グリーン・パークほのほのお祭り広場で子どもたちを対象とした「体験の国ほのほの王国」を開催しました。 ・職業体験 ・働く車への乗車体験 ・ワークショップ ・ライブ演奏 ・地元的美味いものが食べれる出店 ほか	自然とのふれあい、交流人口の拡大とともに、地域の活性化、経済効果につなげることができました。また、乗り物体験や職業体験等、子どもたちの可能性を大きく広げ、学びにつなぐことができました。ものづくり体験においては、木造住宅の建築体験や、のこぎりを使っての丸太切り体験、間伐材による巣箱型貯金箱等の木工教室など、木と触れ合い、木と親しむ機会の創出により、小さい頃から木の良さ、木造住宅の魅力といった、森林・林業の重要性を学ぶきっかけとなりました。
	社会教育に関する各種事業に活用させていただきました。 ・生涯学習講座 ・IT講習 ・夏休み子ども教室、いのっ子クリスマス ・いのち育て事業 ・子ども文化浴事業 ・成人式	生涯学習講座は、そば打ち体験、登山、地域防災や認知症予防など計18講座を実施。夏休み子ども教室は、つかめる水を作る科学教室やよさこいを通じた国際交流など計6教室、いのっ子クリスマスは、プラネタリウム体験とクリスマスリース作を実施。いのち育て事業は、町内の中学2・3年生を対象に、助産師・産婦人科医師による講演を実施し、いのちの大切さを学びました。子ども文化浴事業では、町内の園児が人形劇を鑑賞しました。上記のとおり、各講座を通じて、出会いや交流、学びの場を提供することで、町民の皆様の人生を豊かにする事業を展開することができました。
	いの町体育会は、いの町におけるスポーツの普及・振興を図り、住民の健康を増進するとともに、各種大会や活動を通じて、明るく豊かで活力に満ちた地域社会の形成や、世代間を超えた健康づくりを目的とした、いの町のスポーツ団体です。皆様からの寄付金の一部を「いの町体育会」へ補助し、団体の運営費や各部の活動費等に活用させていただきました。	各部(陸上・軟式野球・ソフトボール・バレーボール・剣道・バスケットボール・卓球・バドミントン・なぎなた・スカッシュ)バレー・テニス・エアロビクス・グラウンドゴルフ・ベタンク・ラージボール・ゲートボール・カヌー)の活動を充実させるとともに、各種大会や活動を通じて生涯スポーツ活動の振興が図られ、また、町民の方々の健康づくりにもつながりました。
	図書館運営 資料の充実や施設設備の維持管理、移動図書館車の運行など、町民の読書環境を充実するために寄附金を活用させていただきました。	図書館運営 調査・研究に役立つ図書や読書を楽しむための図書を収集・保存・貸出するとともに、安全で利便性の高い施設と図書館サービスを提供することができました。
豊かな自然と生活が 共存するまちづくり事業	集落活性化事業(道路整備等)(伊野・吾北) 市街化調整区域外の集落でのすべての道路・道路付属施設(町管理以外)の新設・改修・復旧や農地の整備に対し、補助金を活用しました。	補助金を活用し、道路整備では、居住区や耕作地までの道路の新設、舗装や私道を通る際に使用する手すりなどの設置。農地整備では、農地の一部が崩壊した際に復旧をしたことにより、被災前のように作業ができるようになりました。
	集会施設等改修補助金(伊野・吾北:1,267,657円) 住み慣れた地域で活動を続けていくために、町内会活動等を行う集会所の改修や、地区の有線放送設備の修繕に活用させていただきました。	9件の地区でこの補助金を活用し集会施設の改修を行いました。エアコンの入替工事等を行い、猛暑の中でも地域の集いを快適に継続できる環境を整備することができました。
	町全体で一斉清掃(側溝の浚渫・公園の草刈り・害虫駆除等)を実施し、環境美化や、衛生環境の改善を図りました。	参加地区数 約111地区 害虫駆除剤購入 6,000錠
	家庭から出されるごみの適正排出と分別の徹底を図り、年間を通じて安定的な処理を実施しました。	指定ごみ袋印刷枚数 ・可燃ごみ:970,000枚 ・資源ごみ:330,000枚 ・不燃ごみ:105,000枚 ごみ処理量 5,431t
	観光目的など町内外から多数の利用がある波川公園の適正な管理を目的として、仮設トイレの設置、草刈り・清掃などの委託事業を実施しました。	〈仮設トイレ設置〉 設置期間:R5.7.3～R5.10.2 基数:4基 ※手洗いシンク別途1基 〈草刈り・清掃〉 期間:R5.4.1～R6.3.31
	森林の持つ公益的機能の発揮に資するため、町有林(町が所有、管理している森林)の適正な管理を実施しました。	町有林の適正な管理のため、境界の明確化(境界杭、ベンキマークの設置)及び境界の巡視を実施できました。 境界明認 7.72ha 境界巡視 5箇所
	吉野川水系の流域である本川地区について、森林の持つ水源涵養機能の高度発揮の促進を目的とした事業を実施しました。	育成不良の木を伐ることで残った木を良質な材木として成長を促す間伐と、森林整備に必要となる森林作業道の開設や維持管理を支援することで、適正な森林管理につなげることができました。 保育間伐 39.99ha 森林作業道 開設 402m 路面整備 12,801m 除草 9,996㎡ 災害復旧 2箇所
	木材需要の多様化や増大に対応する安定的な木材供給体制を支援し、皆伐を通じた森林資源の循環利用を目的とする事業を実施しました。	成長した樹木を建築材などに利用するために伐採を行った山林へ苗木を植栽したことで、森林資源の循環利用と二酸化炭素の吸収源の維持・増進につなげることができました。 再造林 4.52ha
	林業の活性化を図るため、林業従事者の確保とともに町内への移住・定住を促進する事業を実施しました。	いの町林業労働力確保育成支援事業の技術高度化研修を修了した町内在住の林業従事者に対して補助を行い、林業従事者の確保と町内への移住及び定住の促進につなげることができました。 実績4名